

# ●契約概要●

## 楽天生命ウェルスマイル／健康還付型医療保険（払戻金なし）

この「契約概要」は、ご契約の内容等に関する重要な事項のうち、特にご確認いただきたい事項を記載しています。  
ご契約前に必ずお読みいただき、内容をご確認・ご了解のうえ、お申込みいただきますようお願いいたします。  
「契約概要」は、ご契約に関するすべての内容を記載しているものではありません。支払事由の詳細や制限事項等やご契約の内容に関する事項の詳細については、「ご契約のしおりー約款」に記載していますのでご確認ください。

### 特徴

- ◇病気やケガによる入院、退院後の在宅医療、手術、放射線治療等に備える医療保険です。
- ◇告知の内容により適用される保険料率が異なります。
- ◇毎年受診する健康診断の結果に応じて、保険料の一部を還付します。
- ◇死亡時の保障および解約した場合の払戻金はありません。

### しくみ・ご契約例

以下は代表的な事例です。お申込みいただく内容については、「保険料の試算ページ」でご確認ください。

＜標準体保険料率の場合＞

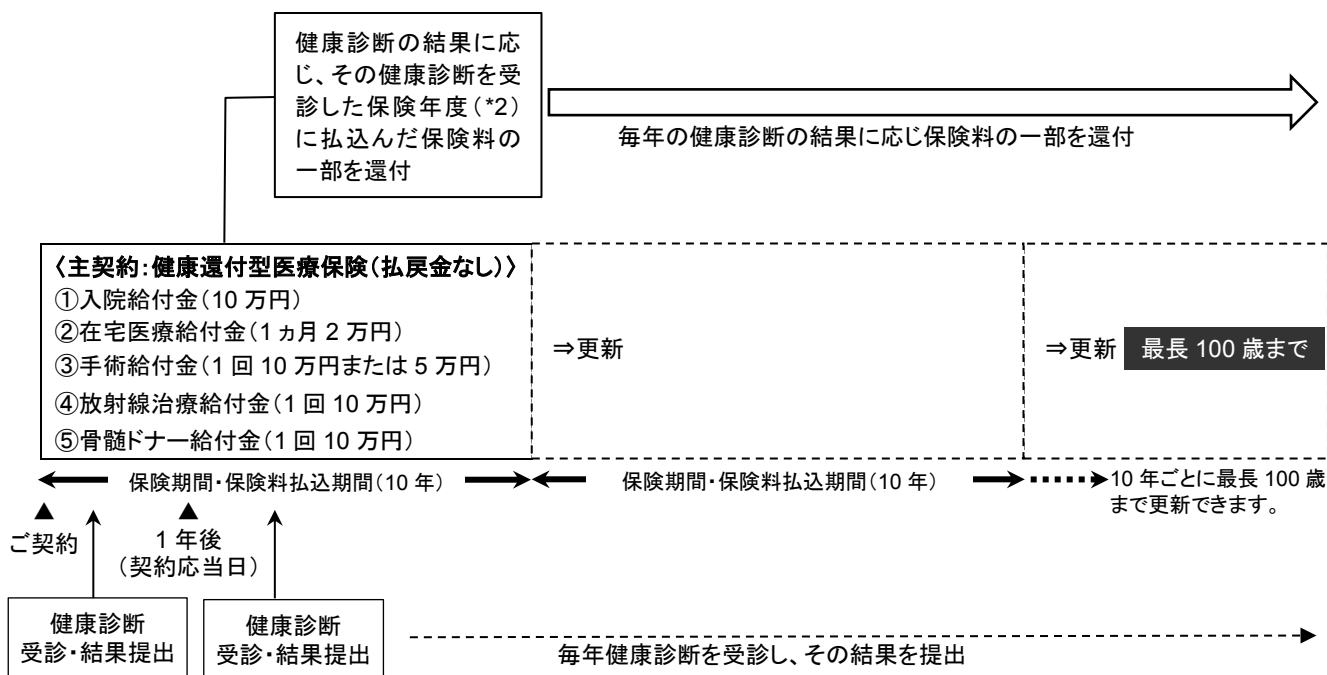
主契約：健康還付型医療保険（払戻金なし） 入院給付金額：10 万円

保険期間・保険料払込期間：10 年

保険料払込方法：月払（クレジットカード払または口座振替払（\*1））

（\*1）第 1 回保険料の払込みはクレジットカードのみ取扱い

ご契約を更新した場合、更新後の保険料は更新時の年齢および保険料率により計算します。（一般的に被保険者の年齢が高いほど、保険料は高くなります。）



（\*2）保険年度とは、契約日（責任開始日の属する月の翌月 1 日）または契約応当日（ご契約後の保険期間中に迎える、毎年の契約日に対応する日）から次に到来する契約応当日の前日までの 1 年間をいいます。

### 保険料について

- ◇この保険は、告知により適用される保険料率（「標準体保険料率」または「引受基準緩和体保険料率」）が決まります。
- ◇「引受基準緩和体保険料率」は持病がある等の理由で「標準体保険料率」ではお引受けできない方に適用する保険料率です。そのため、保険料は「標準体保険料率」の保険料と比べ割増しされています。
- ◇「引受基準緩和体保険料率」が適用された場合でも、改めて告知をすることにより「標準体保険料率」に将来に向かって変更できる場合があります。（保険料率変更の告知日が、契約日から起算して 2 年以上かつ 5 年以内にある場合にお取扱いが可能です。）

## 保障内容 ※保障内容の詳細は、「ご契約のしおりー約款」でご確認ください。

給付金の種類等	支払事由等	支払額等	支払限度
①入院給付金	責任開始期以後に生じた病気(異常分娩(⇒約款別表 2)を含みます。)またはケガの治療を目的として入院(*1)し、1 回の入院につき入院日数が 1 日、30 日、60 日、90 日、120 日、150 日の各日数に達したとき	入院給付金額	通算 100 回限度
②在宅医療給付金	責任開始期以後に生じた病気またはケガの治療を目的とした入院の退院後に、その入院の原因となった病気またはケガにより、在宅医療(*2)を受けたとき	支払事由に該当する日が属する月ごとに、在宅医療給付金月額(入院給付金額の 20%)	1 ヶ月に 1 回、通算 60 回限度
③手術給付金	責任開始期以後に生じた病気またはケガの治療を目的として、次のいずれかの手術を受けたとき ①公的医療保険制度にもとづく医科診療報酬点数表(⇒約款別表 2)により手術料が算定される手術 ②公的医療保険制度にもとづく医科診療報酬点数表により輸血料が算定される骨髄移植術(*3)	【入院中に受けた手術】 入院給付金額  【外来手術(入院外で受けた手術)】 入院給付金額の 50%	通算支払限度なし
④放射線治療給付金	責任開始期以後に生じた病気またはケガの治療を目的として、公的医療保険制度にもとづく医科診療報酬点数表(⇒約款別表 2)により放射線治療料が算定される放射線治療(血液照射は除きます。)を受けたとき	入院給付金額	60 日に 1 回限度、通算支払限度なし
⑤骨髄ドナー給付金	責任開始日から 1 年を経過した日以後に骨髄幹細胞または末梢血幹細胞の採取手術(*4)を受けたとき	入院給付金額	通算支払限度なし
保険料の払込みの免除	責任開始期以後に生じた病気またはケガにより所定の身体障害の状態(⇒約款別表 20)に該当したとき	将来に向かって保険料の払込みを免除します。	—

(\*1)入院とは、医師による治療が必要であり、かつ自宅等での治療が困難なため、所定の病院または診療所に入り、常に医師の管理下において治療に専念することをいいます。(⇒約款別表 2)

(\*2)在宅医療とは、所定の病院または診療所に通院が困難であると医師が判断し、かつ、計画的な医学管理のもとに医師または医師の指示による看護師、保健師、理学療法士等が定期的に被保険者の居宅等を訪問して、公的医療保険制度を利用した診療または看護等を行うことをいいます。ただし、公的医療保険制度を利用した診療または看護等が、次のいずれかである場合は「在宅医療」には該当しません。

- ・医科診療報酬点数表に定める『在宅医療の「在宅患者診療・指導料」』のいずれの区分番号にも該当しない場合
- ・医科診療報酬点数表に定める『在宅医療の「往診料」』に該当する場合

(⇒約款別表 2)

(\*3)末梢血幹細胞移植および臍帯血幹細胞移植についても骨髄移植とみなします。(⇒約款別表 2)

(\*4)組織の機能に障害がある者に対して骨髄幹細胞または末梢血幹細胞を移植することを目的として骨髄幹細胞を採取する手術または末梢血幹細胞を採取する手術をいいます。ただし、骨髄幹細胞または末梢血幹細胞の提供者と受容者が同一人となる自家移植の場合を除きます。(⇒約款別表 2)

給付金のお支払いや保険料の払込みの免除ができない場合があります。詳しくは、「注意喚起情報」、「ご契約のしおりー約款」をご覧ください。

## お支払いに際しての制限事項等

①入院給付金	<ul style="list-style-type: none"><li>●入院給付金の支払事由に該当する入院を2回以上したときは、それらの入院の原因にかかわらず、それらの入院を1回の入院とみなします。ただし、入院給付金の支払われることとなった最初の入院の退院日の翌日から60日を経過して開始した入院については、別の入院とします。</li><li>●継続入院中の全部または一部の期間が、複数の原因によるものである場合でも、その期間は重複して入院日数に含めません。</li><li>●同一の日に複数の支払事由に該当した場合でも、入院給付金は重複して支払いません。</li></ul>
②在宅医療給付金	<ul style="list-style-type: none"><li>●要請を受けてから、医師がその都度診療を行う往診は、在宅医療給付金の支払対象となる在宅医療には該当しません。</li><li>●同一の月に、支払事由に該当する在宅医療を複数回受けた場合は、その月の最初に受けた在宅医療についてののみ在宅医療給付金を支払います。</li></ul>
③手術給付金	<ul style="list-style-type: none"><li>●次の手術については、入院給付金額の50%を支払います。ただし、入院中に、その入院の原因と同一の原因により受けた手術である場合に限りです。<div>傷の処理(創傷処理、デブリードマン)、切開術(皮膚、鼓膜)、骨または関節の非観血的整復術・非観血的整復固定術・非観血的授動術、抜歯、異物除去(外耳、鼻腔内)、鼻焼灼術(鼻粘膜、下甲介粘膜)、魚の目・タコ切除術(鶏眼、胼胝切除術)</div></li><li>●複数の手術を受けた場合でも、次の場合には支払額のもっとも高いいずれか1回の手術についてのみ手術給付金を支払います。<ul style="list-style-type: none"><li>・同一の日に複数回の手術を受けた場合</li><li>・手術料が一連の治療過程につき1回のみ算定される手術を受けた場合</li></ul></li><li>●手術料が1日につき算定される手術を受けた場合、その手術を受けた1日目のみ手術給付金をお支払いします。</li></ul>

## 付加できる特約

特約	特約の内容
指定代理請求特約	<p>被保険者が給付金を請求できない特別な事情があるときは、あらかじめ指定された指定代理請求人(※)が給付金を請求することができます。</p> <p>※指定代理請求人は、次のいずれかの範囲内で1名を指定してください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①被保険者の戸籍上の配偶者</li><li>②被保険者の3親等内の親族</li><li>③被保険者と同居または生計を一にする者(*1)</li><li>④被保険者の療養看護に努めるかまたは被保険者の財産管理を行っている者(*1)</li><li>⑤その他③および④の者と同等の者(*1)</li></ul>

(\*1)当社所定の書類等によりその事実が確認でき、かつ、給付金を請求すべき適当な理由があると当社が認めた場合に限りです。

## 保険料の一部還付について

- ◇保険料率が標準体保険料率の場合、会社の定める基準を満たす健康診断の結果を毎年提出していただき、その結果に応じて保険料の一部を還付します。
- ◇還付の受取方法は、「楽天ポイントを受取る」または「還付金を受取る」のいずれかを選択できます。
- ◇還付するポイント数または還付金額は、健康診断の結果に応じて決定します。(健康診断の結果により異なります。)
- ◇健康診断の結果の提出がない場合は、還付はありません。

## 解約時の払戻金について

- ◇この保険は解約時に支払う払戻金をなくす仕組みとしています。この仕組みで保険料の計算をしているため、その分割安な保険料となっています。ご契約の際には、解約時に払戻金がないことをご確認いただいたうえでお申込みください。

## その他ご確認いただきたい事項

- ◇保険契約は保険期間満了日の2週間前までに契約者から更新しない旨のお申出がない限り自動的に更新されます。
- ◇この保険には死亡保険金、満期保険金および契約者配当金はありません。
- ◇この保険には契約者貸付制度および保険料の自動振替貸付制度はありません。
- ◇この商品に係る指定紛争解決機関は(一社)生命保険協会です。詳細は「注意喚起情報」をご覧ください。

### 生命保険に関するお問い合わせ、苦情・ご相談は

◇生命保険に関するお問い合わせ、苦情・ご相談は楽天保険の総合窓口でお受けしています。

#### 楽天保険の総合窓口

**0120-977-010**（無料）

受付時間 9:00～18:00 年末年始を除く

※当社委託先が承ります。

## 楽天生命保険株式会社

〒107-0062 東京都港区南青山 2-6-21 楽天クリムゾンハウス青山

1-2023-027(2023.11.25)

# 注意喚起情報

## 楽天生命ウェルスマイル／健康還付型医療保険（払戻金なし）

この「注意喚起情報」は、ご契約の申込みに際して特に注意していただきたい事項やお客さまにとって不利益となる事項を記載しています。ご契約前に必ずお読みいただき、内容をご確認・ご了解のうえ、申込みいただきますようお願いいたします。

※ご契約の内容に関する事項については、「契約概要」「ご契約のしおりー約款」にも記載していますので、あわせてご確認ください。

1

### 申込日から 20 日以内であれば、申込みの撤回またはご契約の解除ができます（クーリング・オフ制度）

◇ご契約の申込日からその日を含めて 20 日以内であれば、書面または電磁的記録によりご契約の申込みの撤回またはご契約の解除をすることができます。郵便または当社ホームページ所定の通知フォームにより当社あてにご通知ください。

※お手続きの詳細については「ご契約のしおりー約款」をご覧ください。

2

### 健康状態・職業等についてありのままを告知してください（告知義務）

#### 告知義務について

◇契約者や被保険者には健康状態・職業等について告知していただく義務（告知義務）があります。ご契約にあたっては、過去の傷病歴、現在の健康状態、職業等、当社がおたずねすることについて、事実をありのまま正確にもれなくお知らせ（告知して）ください。

◇生命保険募集人（募集代理店や当社の電話オペレーター等）には告知を受ける権限がないため、生命保険募集人に口頭でお話されても告知したことにはなりませんのでご注意ください。

#### 正しく告知いただけない場合

◇故意または重大な過失によって事実を告知しなかったり、事実と違うことを告知した場合、責任開始日から 2 年以内であれば、「告知義務違反」としてご契約を解除することがあります。責任開始日から 2 年を経過していても、給付金の支払事由が 2 年以内に生じていた場合には、ご契約を解除することがあります。

◇ご契約を解除した場合には、給付金の支払事由が生じていても、給付金をお支払いできないことがあります。また、告知義務違反の内容が特に重大な場合には、詐欺による取消しを理由として、給付金をお支払いできないことがあります。（告知義務違反による解除の対象外となる 2 年経過後にもご契約が詐欺による取消しとなる場合があります。）

#### 傷病歴がある場合のご契約のお引受けについて

◇告知内容等によりお引受けできない場合もありますが、傷病歴がある場合でも、その内容によっては標準体保険料率でお引受けできる場合や、引受基準緩和体保険料率でお引受けできる場合があります。

◇引受基準緩和体保険料率が適用される方でも、詳細な告知をいただくことで、他の医療保険に、保険料の割増しなしで加入いただける場合や、特別な条件をつけて加入いただける場合があります。他の医療保険への加入を検討される場合には、「13 生命保険に関するお問い合わせ、苦情・ご相談は」に記載の楽天保険の

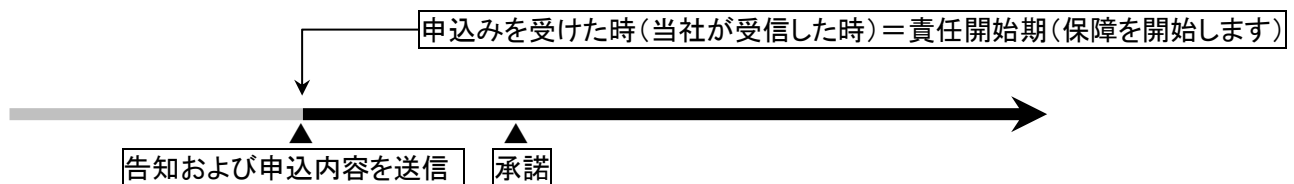
総合窓口までお問い合わせください。

### 3 申込内容等を確認させていただくことがあります

◇当社の社員または当社の委託を受けた者が、ご契約の申込みの際やご契約承諾後、または給付金の請求の際に、申込内容、告知内容、給付金の請求内容等について、確認させていただくことがあります。

### 4 ご契約の責任開始について

◇当社がご契約の申込みを承諾した場合、申込みを受けた時(契約者が入力した申込内容および告知を当社が受信した時)を責任開始期とし、責任開始期から保障を開始します。



◇当社の生命保険募集人(募集代理店や当社の電話オペレーター等)は、お客さまと当社の保険契約締結の媒介を行う者で、保険契約締結の代理権はありません。したがって、ご契約はお客さまからの申込みに対して当社が承諾したときに有効に成立します。

◇申込の日の属する月の翌々々月の5日までに第1回保険料の払込みがない場合には、ご契約は無効となります。

### 5 給付金のお支払いができない場合があります

◇次のような場合には、給付金のお支払いや保険料の払込みの免除ができないことがあります。

- ・支払事由に該当しない場合
- ・責任開始期前に生じたケガや病気を原因とする入院・手術等の場合
- ・治療を目的としない検査入院のみの場合
- ・免責事由に該当している場合(例: 契約者・被保険者の故意または重大な過失により支払事由に該当した場合など)
- ・告知義務違反によりご契約が解除された場合
- ・詐欺によるものとしてご契約が取消しとなった場合
- ・不法取得目的によるものとしてご契約が無効となった場合
- ・給付金を詐取する目的で事故を起こしたときや、契約者・被保険者が、暴力団関係者、その他の反社会的勢力に該当すると認められたときなど、重大事由によりご契約が解除された場合
- ・保険料の払込みがなかったため、ご契約が失効している場合

◇給付金のお支払いができない場合等の詳細については「ご契約のしおりー約款」をご覧ください。

### 6 保険料は払込期月内に払込みください(ご契約の失効・復活)

◇第2回以後の保険料の払込期月は月単位の契約応当日の属する月の初日から末日までです。払込期月内に払込みがない場合に、払込猶予期間(払込期月の翌月1日から末日まで)を設けていますが、払込猶予

期間内に保険料の払込みがないと、ご契約は猶予期間満了日の翌日から失効します。

◇ご契約が失効した場合でも、失効した日から 1 年以内であれば所定の手続きをとっていただきご契約を復活させることができます。当社が復活を承諾した場合、延滞保険料を受け取った時(告知前に受け取った場合は告知の時)から、ご契約の責任開始となります。健康状態によっては復活できない場合もあります。

## 7 解約時の払戻金はありません

◇この保険は解約時の払戻金をなくす仕組みとしています。この仕組みで保険料の計算をしているため、その分割安な保険料となっています。

## 8 現在ご契約の保険契約を解約・減額したうえで新たなご契約の申込みをする場合、契約者にとって不利益となる事項があります

◇現在ご契約の保険契約を解約・減額したうえで新たな保険契約の申込みをする場合、次の事項について契約者にとって不利益となる場合がありますのでご注意ください。

- ・ 多くの場合、解約、減額をしたときの払戻金は払込保険料の合計額より少ない金額になります。特にご契約後短期間で解約したときの払戻金は、まったくないか、あってもごくわずかです。
- ・ 一定期間の契約継続を条件に発生する配当の請求権等を失うことになる場合があります。
- ・ 新たな保険契約の申込みにあたっては告知義務があります。告知が必要な傷病歴等がある場合は、新たな保険契約のお引受けができなかったり、その告知をしなかったために新たな保険契約が解除されることや、詐欺による取消しとなることがあります。
- ・ 新たな保険契約については、入院や手術等の原因となるケガや病気が責任開始期前に生じている場合等には、給付金のお支払いや保険料の払込みの免除ができないことがあります。

## 9 保険会社の業務または財産の状況が変化した場合

◇保険会社の業務または財産の状況の変化により、ご契約時の給付金額等が削減されることがあります。

◇当社は「生命保険契約者保護機構」に加入しています。生命保険契約者保護機構の会員である生命保険会社が経営破綻に陥った場合には、生命保険契約者保護機構により、保険契約者保護の措置が図られることとなります。ただし、この場合にも、ご契約時の給付金額等が削減されることがあります。

## 10 給付金等をもれなく請求いただくために

### 給付金の支払事由等が生じた場合

◇給付金のお支払いは、お客さまからの請求に応じて行います。給付金の支払事由や保険料の払込みの免除事由が生じた場合には、すみやかに当社までご連絡ください。

◇ご契約されている保険種類によっては複数の給付金の支払事由に該当することがありますので、支払可能性があると思われる場合や不明な点がある場合等にもご連絡ください。

◇手続きに関するお知らせ等の当社からの重要なお案内を確実に行えるよう、契約者の住所等の変更があった場合には、必ずご連絡ください。

◇給付金の支払事由、保険料の払込みの免除事由、給付金をお支払いできない場合の詳細は「ご契約のしおりー約款」をご確認ください。

## 指定代理請求特約が付加されている場合

- ◇被保険者が受取人の場合で、被保険者が給付金を請求できない特別な事情があるときは、あらかじめ指定された指定代理請求人（被保険者の配偶者、3 親等内の親族等、当社の定める範囲で指定いただきます。）が被保険者の代理人として、給付金を請求することができます。
- ◇万一の際に備え、指定代理請求人にご契約内容、支払事由および代理請求できる旨をあらかじめお伝えください。

## 11 保険証券について

- ◇保険証券不発行特約を付加した場合、保険証券の発行は行いません。ご契約の申込みを承諾した場合には、当社所定の電磁的方法により契約者に通知します。ご加入後のご契約内容は、当社所定の契約者様専用サイト（マイページ）でご確認いただけます。契約者様専用サイト（マイページ）で表示された内容が、申込内容と違ってないかご確認ください。もし、内容が相違していたり、不明な点などありましたら、当社または募集代理店までご連絡ください。保険証券不発行特約の解約はできません。保険証券不発行特約を付加した場合、保険期間を通じて保険証券は発行されませんので、ご注意ください。

## 12 生命保険契約は共済契約と区分して管理しています

- ◇当社が締結した生命保険契約は、承継により保有した共済契約とは損益を区分して管理しています。それぞれの損益の状況について決算終了後に作成されるディスクロージャー資料でお知らせします。

## 13 生命保険に関するお問い合わせ、苦情・ご相談は

- ◇生命保険に関するお問い合わせ、苦情・ご相談は楽天保険の総合窓口でお受けしています。

楽天保険の総合窓口
<b>0120-977-010</b> （無料）
受付時間 9:00～18:00 年末年始を除く
※当社委託先が承ります。

- ◇この商品に係る指定紛争解決機関は（一社）生命保険協会です。
- ◇（一社）生命保険協会の「生命保険相談所」では、電話・文書（電子メール・FAX は不可）・来訪により生命保険に関するさまざまな相談・照会・苦情をお受けしています。また、全国各地に「連絡所」を設置し、電話にてお受けしています。（ホームページアドレス <https://www.seiho.or.jp/>）
- ◇なお、生命保険相談所が苦情の申出を受けたことを生命保険会社に連絡し、解決を依頼した後、原則として1 ヶ月を経過しても、契約者等と生命保険会社との間で解決がつかない場合については、指定紛争解決機関として、生命保険相談所内に裁定審査会を設け、契約者等の正当な利益の保護を図っております。

楽天生命保険株式会社

〒107-0062 東京都港区南青山 2-6-21 楽天クリムゾンハウス青山

1-2023-026(2023.11.25)